

2022年3月31日

報道機関各位《お知らせ》

阪急電鉄株式会社
国立大学法人東京工業大学

「列車内の混雑状況の可視化」に関する実証実験の期間延長について（お知らせ） — 6月末まで延長します —

阪急電鉄と東京工業大学では、本年1月から「列車内の混雑状況の可視化」に関する実証実験を行ってまいりましたが、この度、本実証実験の期間を6月末まで延長することとなりましたので、お知らせいたします。

本実証実験の開始から、ご乗車のお客さまの混雑状況データを収集し、2月28日（月）からは阪急神戸線・十三駅下りホームに、設置した「ご案内サイネージ」でお客さまに列車の混雑状況を可視化してお伝えしております。

本実証実験により、混雑度を一定の精度で取得して、お客さまにご案内することができました。一方で、混雑状況をより細分化した情報として提供できる可能性を追求するため、本実証実験の期間を6月末まで延長し、混雑状況データをさらに収集してAIチューニングをさらに重ね、混雑度の把握精度の向上を図ってまいります。

○実証実験期間

2022年1月12日（水）～**2022年6月30日（木）（3か月の延長）**

※但し阪急神戸線・十三駅下りホームに設置している「**ご案内サイネージ**」による混雑状況の提供（可視化）は、**4月末までの期間を予定**しています。

（ご参考）当初の実証実験の終了日は、2022年3月31日（木）としておりました。

【お知らせ配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、文部科学記者会、科学記者会 ほか

報道機関からのお問い合わせ先

阪急電鉄株式会社 広報部 06-6373-5092（平日 9:00～17:50）